



▶ 筏川桜緑地（総合社会教育センター前）の桜の下で遊ぶ南部保育所児（4月7日）

3月定例会


3月定例会を3月4日から24日までの会期で開きました。

市長から23年度当初予算など31議案が提出され、原案通り可決しました。


一般質問には13人が登壇しました。

23年度予算

一般会計149億2千万円（前年度対比0.3%増）と、国民健康保険など7特別会計を併せた79億1千444万円（前年度対比8.9%減）が計上されました。

主な新規事業は、（仮称）第2桜小学校建設工事費【11億2千140万円・】、中学2年生全員を広島県に派遣する平和教育推進事業【2千10万円・関連記事12面】や、28年度までの完成を目指す新庁舎の建設資料作成【1千550万円・関連記事

事15面）などです。

 桜小学校マンモス化対策となる新校。25年4月開校を目指し、旧弥富中学校跡地（＝平島町地内）に整備する。

質疑

質疑（佐藤博議員）

(1) 補充保育士等の臨時職員賃金が1億3千662万円で、大変高額である。
臨時職員の人数と、正規職員との割り合いは。

(2) 海南病院施設整備事業補助金【】について聞く。
施設と器具等の金額が減った場合は、補助金が減るかどうか。

 海南病院改築に伴い、愛西、蟹江、木曾岬、飛鳥の

主な内容

定例会の審議内容
議案質疑……………2～4
一般質問(13人)……5～17
やとみフラッシュ……………18

表紙の説明

「みんなであそぼう」が4月2日、3日の両日、海南こどもの国で行われました。

道路や施設の床等は、この日限りのキャンパスとして開放。
大人も子どももチョークを使って、普段できないくらいがき体験を楽しみました。

